

令和3年度

道路施策のポイント

大阪府都市整備部
道路室

～ もくじ ～

道路室 施策のポイント	P.1
-------------	-------	-----

成長・活力

・ 大阪・関西のさらなる成長に必要なインフラの強化	P.2
---------------------------	-------	-----

安全・安心

・ 災害に強い都市の構築	P.5
・ 安全・安心で住みやすい都市の形成	P.7
・ 戦略的な維持管理	P.9

都市魅力

・ にぎわい・都市魅力の創出	P.12
----------------	-------	------

◆◆資料編◆◆

○道路室の予算（令和二年度補正＋令和三年度当初）	P. 資料1
○道路事業実施の考え方	P. 資料2
○道路の整備状況	P. 資料3
○道の駅	P. 資料4

本資料は以下ホームページに掲載しています。

大阪府 道路施策のポイント

検索

<https://www.pref.osaka.lg.jp/doroseibi/kakusyusesaku/sesakupoint-r3.html>

施策のポイント

- ◆ 「成長・活力」と「安全・安心の確保」を基本に「都市魅力の向上」に資する交通道路政策を推進し、豊かな暮らしを実感できる大阪の実現を目指します。

成長・活力

ポイント-1：
大阪・関西のさらなる成長に必要な
インフラの強化

- Ø 道路ネットワークの機能強化
- Ø 慢性的な交通渋滞の解消
- Ø 利用しやすい高速道路料金体系の実現



〔道路の整備（府県間連携）〕



〔道路の整備（4車線化）〕



〔道路と鉄道の立体交差〕



〔道路の整備（ICアクセス）〕

安全・安心

ポイント-2：
災害に強い都市の構築

- Ø 道路施設の耐震補強
- Ø 道路施設の災害対策
- Ø 道路の無電柱化



〔耐震性強化〕



〔道路法面対策〕

ポイント-3：
安全・安心で住みやすい都市の形成

- Ø 歩行者等の安全な通行確保
- Ø 子どもの移動経路における交通安全対策
- Ø 安心して自転車が利用できる環境整備
- Ø 道路のユニバーサルデザイン化の推進



〔歩行空間の確保〕



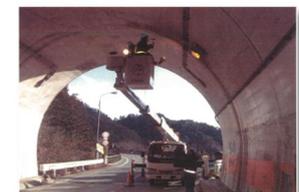
〔自転車通行空間の確保〕

ポイント-4：
戦略的な維持管理

- Ø 日常的な維持管理
- Ø 計画的な維持管理
- Ø 維持管理のための財源の確保



〔道路パトロール〕



〔トンネル点検〕

都市魅力

ポイント-5：
にぎわい・都市魅力の創出

- Ø 道路の無電柱化（※再掲）
- Ø 歴史街道と沿道地域の歴史・文化を活かしたまちづくり
- Ø 広域的な自転車通行環境の充実
- Ø 「道の駅」の活用



〔無電柱化〕



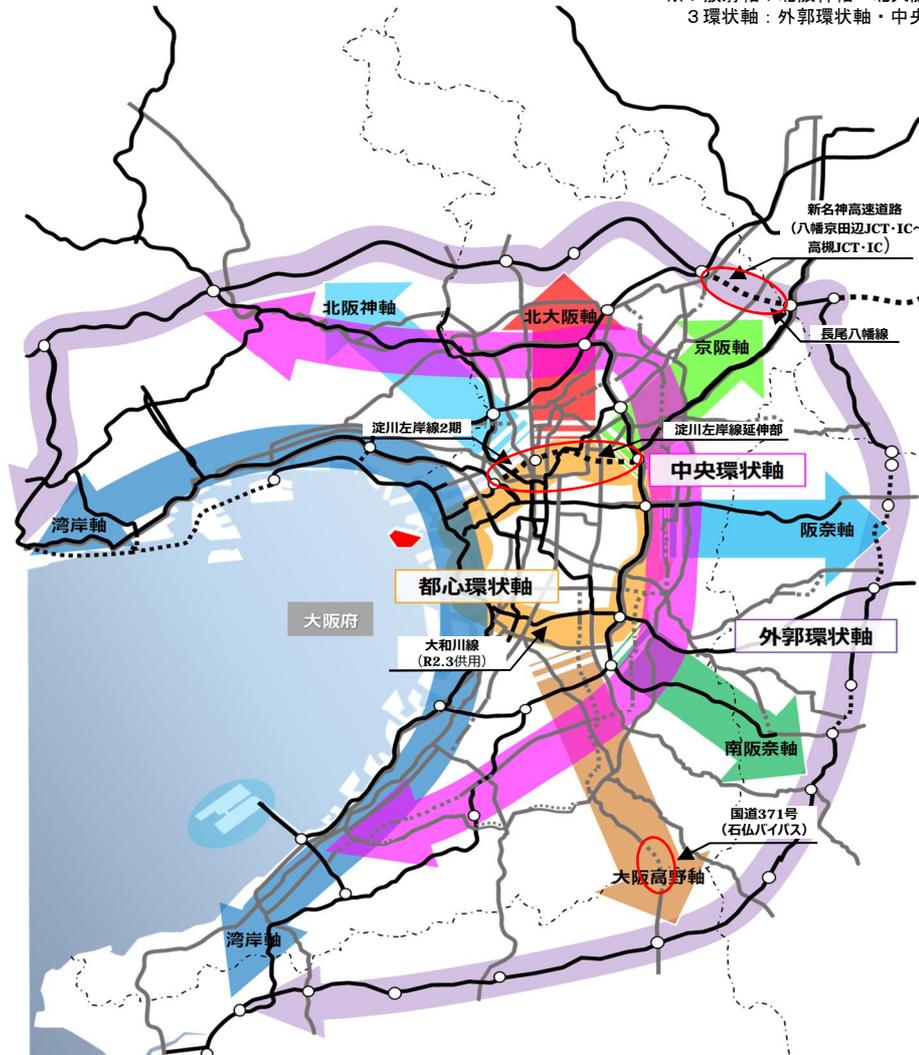
〔歴史街道〕

ポイント-1：大阪・関西のさらなる成長に必要なインフラの強化

◆道路ネットワークの機能強化

大阪・関西の成長に向け、国土軸やバイエリア・関空等へのアクセス道路、府県間道路など都市の骨格となる7放射軸・3環状軸※の形成を目指し、道路ネットワークの充実・強化を図ります。

※7放射軸：北阪神軸・北大阪軸・京阪軸・阪奈軸・南阪奈軸・大阪高野軸・湾岸軸
3環状軸：外郭環状軸・中央環状軸・都心環状軸



【環状交通機能の強化】



阪神高速 大和川線
(令和2年3月供用)

【府県間の連携強化】



国道371号

【7放射軸・3環状軸の強化】



国道170号(若樫工区)

<令和3年度の主な事業路線(国・NEXCO・阪神高速の事業含む)>

○三大都市圏環状道路

- ・新名神高速道路〔八幡京田辺JCT・IC～高槻JCT・IC〕(令和5年度 暫定4車線完成予定)
- ・淀川左岸線2期〔海老江JCT～(仮称)豊崎IC〕(令和8年度 完成予定)
- ・淀川左岸線延伸部〔(仮称)豊崎IC～門真JCT〕(令和13年度 完成予定)

令和3年度
知事重点事業

○府県間道路

- ・国道371号〔石仏バイパス〕(2020年代前半供用予定)

○新名神アクセス道路

- ・府道 長尾八幡線(令和5年度 供用予定)

○7放射軸・3環状軸の強化に資する道路

- ・都市計画道路 八尾富田林線(八尾工区、藤井寺工区、羽曳野工区)
- ・都市計画道路 泉州山手線(名越工区)
- ・都市計画道路 大阪河内長野線(天美東工区)
- ・国道170号4車線化(若樫工区)
- ・都市計画道路 十三高槻線(I期・II期)

【重要物流道路制度】

『重要物流道路』制度とは、平常時・災害時を問わず安定的な輸送を確保するため、国土交通大臣が物流上重要な道路輸送網として指定し、機能強化や重点支援を実施する制度です。

大阪府では令和3年4月1日現在、計**502km**が指定されています。

今後、事業中・計画中路線を含めた追加指定についても、国等とともに、検討を進める予定です。

◆慢性的な交通渋滞の解消

経済損失と環境負荷を発生させる慢性的な交通渋滞の緩和に向け、道路拡幅やバイパス整備、立体交差化、交差点改良など、地域の交通事情に応じた渋滞対策に取り組みます。

【道路と鉄道の立体交差化】

道路と鉄道の立体交差化により、踏切による渋滞や事故などを解消します。



道路と鉄道の立体交差化
(〔都〕十三高槻線・吹田市)



道路と鉄道の立体交差化
(府道美原太子線・富田林市)

<令和3年度の主な事業箇所>

○道路と鉄道との立体交差

都市計画道路 十三高槻線 (吹田市)、都市計画道路 大泉本郷線 (柏原市)、
府道 美原太子線 (富田林市)

【交差点の機能向上】

付加車線の設置や信号現示の最適化を組み合わせた交差点改良事業など、混雑状況に応じた対策により交差点における交通渋滞を緩和します。



交差点改良事例



(七つ辻交差点・河内長野市)

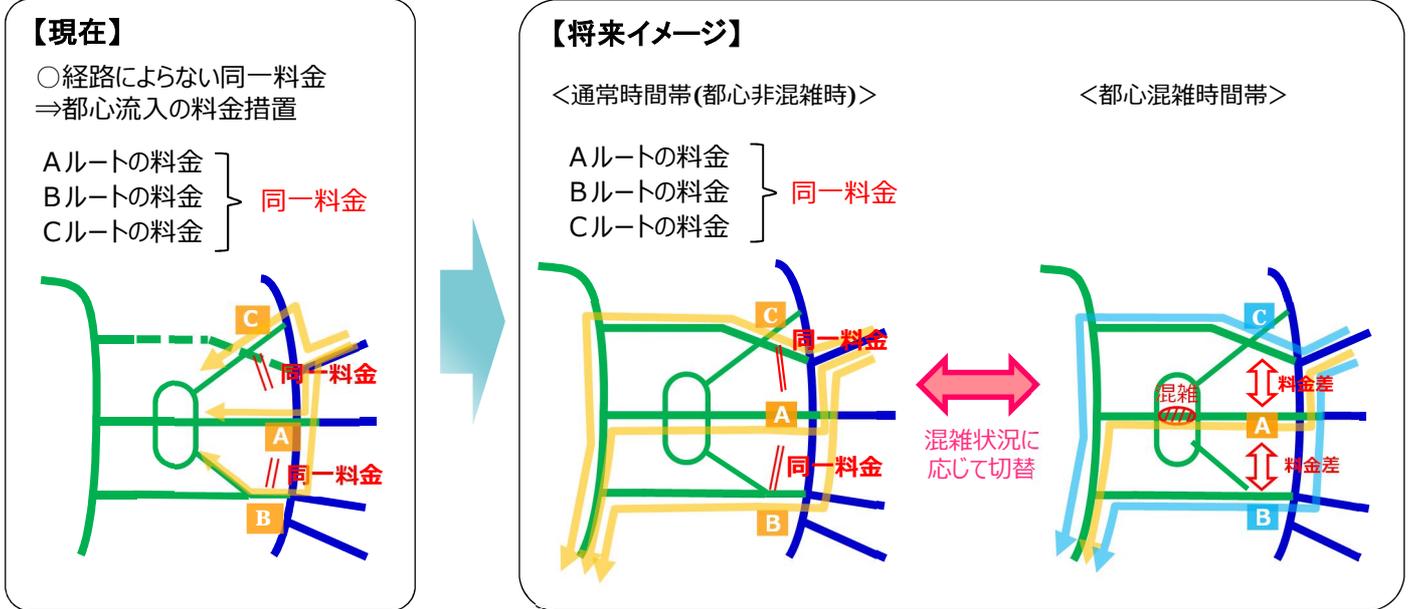
<令和3年度の主な事業箇所>

- ・ 府道 (旧) 大阪中央環状線 桜塚交差点 (豊中市) (右折レーンの設置)
- ・ 国道307号 杉1丁目交差点 (枚方市) (右折レーンの延伸)
- ・ 府道 大阪港八尾線 久宝寺交差点 (八尾市) (右折レーンの設置) など

◆利用しやすい高速道路料金体系の実現

運営主体や路線ごとに料金体系が異なっていた近畿圏の高速道路料金を見直し、利用者の視点に立って公平で分かりやすく、道路ネットワークの整備進展にあわせ、渋滞を緩和し利用しやすい料金体系の実現に向け取り組みます。

利用しやすい料金体系の実現のイメージ



<令和3年度の主な取組み>

- ・平成29年6月から対距離料金を基本とした新たな料金体系を導入しており、引き続き、渋滞緩和に寄与する利用しやすい料金について、国及び関係自治体等と協議調整に取り組めます。

平成29年6月3日以前の料金体系

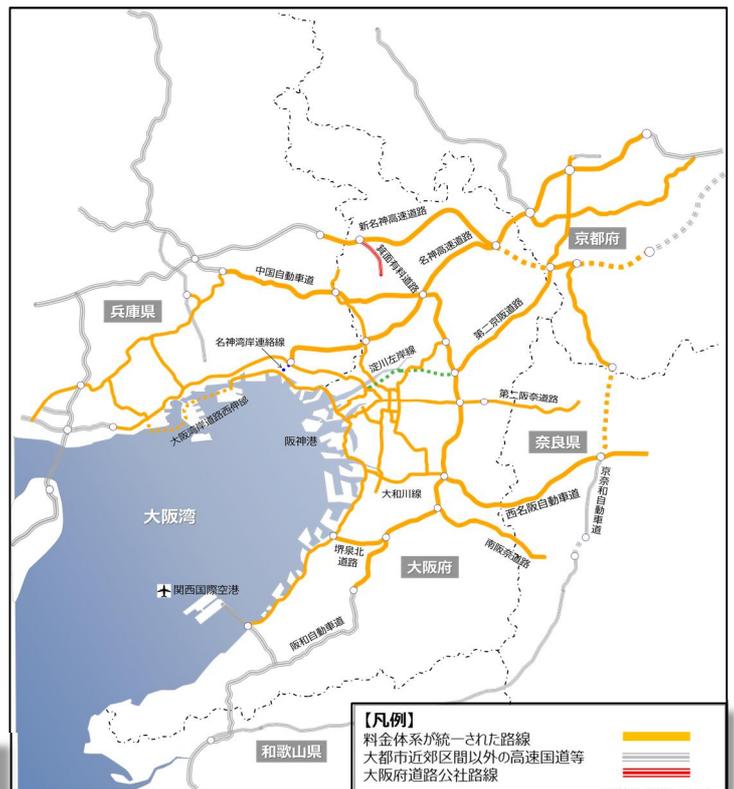
- ・NEXCO、阪神高速、道路公社と3つの運営主体
 - ・距離料金、区間料金、均一料金と様々な料金体系
- ⇒複雑で利用しにくい

第1ステップ(平成29年6月3日以降)

- ・対距離料金(高速自動車国道大都市近郊区間の水準)を基本とした料金体系に整理・統一(ただし路線毎の料金設定)
 - ・道路公社路線の移管
(平成30年4月1日堺泉北道路・南阪奈道路を、平成31年4月1日第二阪奈道路を移管)
- ⇒算面有料道路については、引き続き移管をめざす

より利用しやすい料金体系の実現

- ・管理主体の統一を進め、継ぎ目のない料金体系の導入
- ・道路ネットワーク整備の進展に合わせた、渋滞を緩和し利用しやすい料金体系の導入



【凡例】
 料金体系が統一された路線
 大都市近郊区間以外的高速国道等
 大阪府道路公社路線
 (点線は整備中区間)

ポイント-2：災害に強い都市の構築

◆道路施設の耐震補強

大規模災害時に緊急車両が確実に通行できるよう、広域緊急交通路を跨ぐ橋梁や淀川等の大河川にかかる大規模橋梁などの耐震対策を推進します。



橋脚の補強



落橋防止対策

<令和3年度の主な事業箇所>

府道 堺狭山線 亀ノ甲跨道橋 など

◆道路施設の災害対策

南海トラフ巨大地震による津波や、近年増加している集中豪雨などの災害に対応するための対策を実施します。

【整備前】



【整備後】



道路法面对策



空気式遮断機による通行規制



道路情報提供装置

<令和3年度の主な事業箇所>

国道173号（能勢町）、国道371号（河内長野市）など

◆道路の無電柱化

平成30年3月に策定した「大阪府無電柱化推進計画」に基づき、都市防災の向上や安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の確保の観点から無電柱化を推進します。また、大阪府無電柱化地方部会の市町村部会において、情報共有や技術支援を行い、市町村管理道路の無電柱化も促進します。

大阪府無電柱化推進計画【概要】

■無電柱化の目的、優先的に取り組む箇所について

①都市防災の向上

南海トラフ巨大地震で大きな被害が想定される都心部や沿岸部へ向かう緊急車両の通行ルートとなる広域緊急交通路や防災拠点へアクセスする道路及び密集市街地事業地区（地区内の幹線道路）



倒壊による道路閉鎖

②安全で快適な歩行空間の確保

バリアフリー重点整備地区（特定道路、生活関連経路） など



歩行空間の阻害

③良好な都市景観の確保

観光地周辺（世界遺産、日本遺産周辺などの道路） など

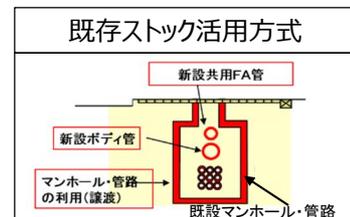


電線による景観阻害

上記に関わらず、市街地における新設道路は無電柱化

■無電柱化を推進する方策

- ①電線共同溝（従来方式）に加え、NTT等管路等の既存ストックを有効活用する等コスト縮減を図る
- ②道路の占用の制限等を活用
- ③市町村との連携、技術支援



既に占用埋設されている、通信設備(管路・マンホール・ハンドホール)を活用した地中化手法

<令和3年度の主な事業路線>

国道176号（豊中市）、府道 南千里茨木停車場線（吹田市）、府道 京都守口線（枚方市・守口市）
国道308号（東大阪市）、国道 170号（羽曳野市）、府道 岸和田港塔原線（岸和田市） など

【無電柱化の事例】



国道176号（豊中市）



（都）十三高槻線（吹田市）

ポイント-3：安全・安心で住みやすい都市の形成

◆歩行者等の安全な通行確保

通学路や未就学児の移動経路、歩行者や自転車の交通量が多い道路、バリアフリー法に基づく特定道路などにおいて、歩道の整備や路肩のカラー化などを行い、歩行者等の安全な通行空間の確保を図ります。



歩道の整備（吹田市）



路肩のカラー化（河内長野市）

<令和3年度の主な事業路線>

府道 相川停車場線（吹田市）、府道 父鬼和気線（和泉市）、府道 和歌山貝塚線（貝塚市・阪南市）など

◆子どもの移動経路における交通安全対策

通学路、幼稚園児や保育園児が日常的に集団で移動する経路等において、市町村・道路管理者・警察等との合同点検の結果に基づき要対策箇所に対し、対策が可能な箇所から順次対策を実施します。



路面表示の設置
（こども注意）



施工前



施工後

交差点部における交通安全対策

◆安心して自転車が利用できる環境整備

【自転車通行空間の整備】

「大阪府自転車活用推進計画」及び「大阪府自転車通行空間10か年整備計画（案）」に基づき、交通状況や市町村が策定する自転車ネットワーク計画等を踏まえた優先整備区間において、自転車通行空間を整備します。



自転車通行空間の整備

＜令和3年度の主な事業路線＞

府道 箕面池田線（箕面市）、府道 枚方茨木線（茨木市）、府道 大阪港八尾線（八尾市）など

◆道路のユニバーサルデザイン化の推進

高齢者や障がい者等はもちろん、誰もが安心して利用できるよう、バリアフリー法に基づく特定道路等において、歩道の段差・勾配改善・視覚障がい者誘導ブロックの設置など、道路のユニバーサルデザイン化を推進し、安全・安心な公共空間の創出を図ります。



段差、勾配の改善



視覚障がい者誘導用ブロック設置

＜令和3年度の主な事業路線＞

府道 大阪高槻京都線（茨木市）、府道 堺大和高田線（藤井寺市）、府道 堺阪南線（忠岡町・岸和田市）など

ポイント-4： 戦略的な維持管理

◆ 日常的な維持管理

道路施設の点検、補修、清掃などの日常的な維持管理を着実に実施します。



道路パトロール



不具合の早期発見・補修



道路施設の清掃

【特殊車両の取締り】

- ・ 特殊車両の通行は、道路の構造を保全し、交通の危険を防止するため、道路管理者による許可制となっています。
- ・ 総重量**20t**を超える特殊車両で重量を違法に超過している車両は全走行車両のうちのわずか**0.3%**ですが、橋梁の劣化には約**9割**以上の影響を与えており、道路を劣化させる主要因となっています。
- ・ 大阪府では、平成**27**年度より処分基準を厳罰化しており、所轄警察署の協力を得て、違反者に対する指導・取締りを引き続き強化します。

※特殊車両とは、車両寸法が長さ**12m**、幅**2.5m**、高さ**3.8m**、重量**20t**のいずれか一つを超える車両のことです。



【府民・企業との連携による維持管理】

府民や企業との協働の輪を広げ、清掃・緑化をはじめ地域課題の解決に向けた取組みを進めます。



中環をきれいにする日



※アドプト・ロード・プログラム

※アドプト・ロード・プログラム

アドプト・ロード・プログラムは、府が所管する道路の一定区間において、地域の団体などが継続的に美化活動を行っていただくものです。

◆計画的な維持管理

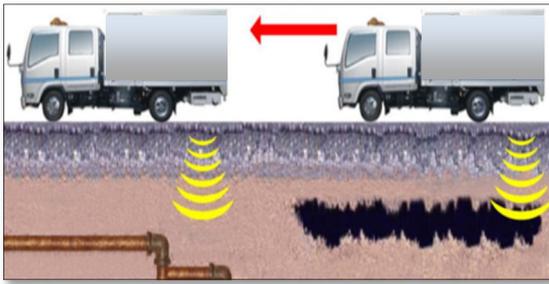
効率・効果的な維持管理の充実・強化のため、平成26年度に策定した「大阪府都市基盤施設長寿命化計画」に基づき、施設、設備の点検、劣化状況の診断、健全度の評価、補修、更新を実施し、施設、設備の更なる長寿命化、機能維持に取り組みます。

【点検手法の充実】

道路施設の致命的な不具合を確実に把握するため、橋梁やトンネル、モノレールなどは5年に1回の近接目視点検を実施し、不可視部分については、道路路面下空洞調査などの新技術の導入により、点検手法の充実を図ります。また、点検結果に基づき健全性を評価するとともに、蓄積したデータを活用して適切な施設の維持管理に努めます。



橋梁や標識の点検



路面下空洞調査（舗装点検）



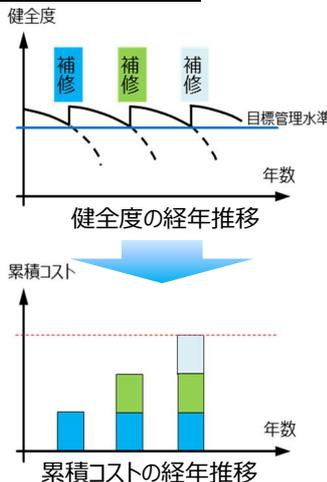
走行型画像計測（トンネル点検）

【施設の特性に応じた維持管理手法の体系化】

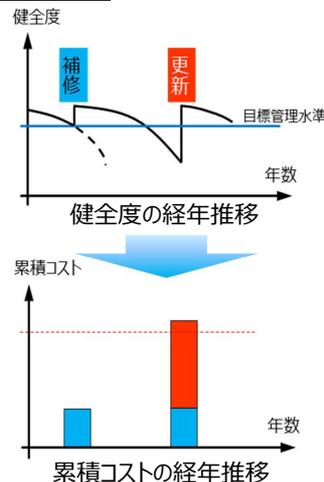
施設の安全性確保と将来に渡る維持管理費（ライフサイクルコスト）低減の観点から、施設の損傷や劣化が進行する前に補修を実施する「予防保全」を原則としながら、施設毎の特性や重要度を考慮し最適な維持管理手法を設定します。

また、施設の健全度、耐震性能の要求度の高まり、経済性などを総合的に評価し、施設更新の必要性を判断していきます。

予防保全（補修）を行う場合



更新を行う場合



・健全度
・耐震性能
・経済性
などを比較

適時、適切な保全対策により、ライフサイクルコストを低減

◆維持管理のための財源の確保

道路の維持管理に使用する費用を確保するための取組みを進めています。

【ネーミングライツ事業】

道路施設の名称（通称）の命名権を企業などに売却
歩道橋：平成21年度から令和2年度までに28橋実施。
（平成27年度からは橋梁・トンネルについても公募を開始。）
【令和2年度実績：約600万円（22橋分）】



▲一般国道170号
石津元町歩道橋(寝屋川市)

【光の回廊づくり「アドプト・ライト・プログラム」】

企業と大阪府が協働で道路照明灯の日常点検・維持管理を行うもので、参加企業には1灯あたり年間2万円を協賛いただきます。

【実績】

平成19年度から令和2年度までに184灯で実施
【令和2年度実績：約70万円（46灯分）】
※複数年度の協賛を含む



【歩道橋リフレッシュ事業】

企業等に歩道橋の塗替え費用を負担して頂く代わりに、病院、大学、大規模商業施設などへの道先案内を表示するものです。

【実績】

平成17年度から令和2年度までに13橋実施
【令和2年度実績：約140万円（3橋分）】
※実施済み橋梁の当該年度収入を含む



▲一般国道170号
南野歩道橋（四條畷市）

【高架下・道路予定区域の有効活用】

高架下や道路予定区域を民間事業者等に占用させることで、地域の活性化に寄与するとともに、占用許可に係る占用料を道路の維持管理に有効活用しています。

【令和2年度実績：約18,000万円（43箇所分）】



▲国道423号寝坂高架橋下
(吹田市)



▲国道170号新町跨道橋高架下
(東大阪市)

ポイント-5：にぎわい・都市魅力の創出

◆道路の無電柱化（※再掲）

◆歴史街道と沿道地域の歴史・文化を活かしたまちづくり

歴史街道と沿道地域の歴史・文化を活かして、地域振興及び都市魅力の向上のための取り組みを行っています。歴史街道を知り、歩いて親しんで頂けるよう、府内8つの歴史街道のウォーキングマップをホームページで公開したり、竹内街道の取り組みを行っています。

8つの歴史街道：「竹内街道」「熊野街道」「京街道」「西国街道」
「東高野街道」「西高野街道」「高野街道」「暗越奈良街道」

(例) 日本遺産 竹内街道・横大路（大道）沿道の地域活性化の取り組み

沿線の府県を越えた12自治体で連携し、歴史資産を活かした沿道地域の活性化に取り組んでいます

※「竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会」の取り組みは、下記ホームページでご覧になれます。

<http://www.saikonokandou.com/>

竹内街道・横大路（大道）

検索

“竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会”の活動の様子



竹内街道・横大路（大道）まつり



沿道地域の観光等PR



ガイド付きウォーク

◆広域的な自転車通行環境の充実

令和3年度
知事重点事業

大阪府自転車活用推進計画に掲げる目標「観光振興に資するサイクルツーリズムの促進」に関する取り組みとして、**2025年大阪・関西万博**の開催を契機に、インバウンドなど多様な来阪者が安全、快適に府内各地を周遊できる環境の創出に向けて、広域的な自転車通行環境の充実を図るための整備（路面表示による案内サインや注意喚起など）を推進します。



既存の大規模自転車道
（北河内サイクルライン）



（ピワイチ、しまなみ海道、太平洋岸自転車道）

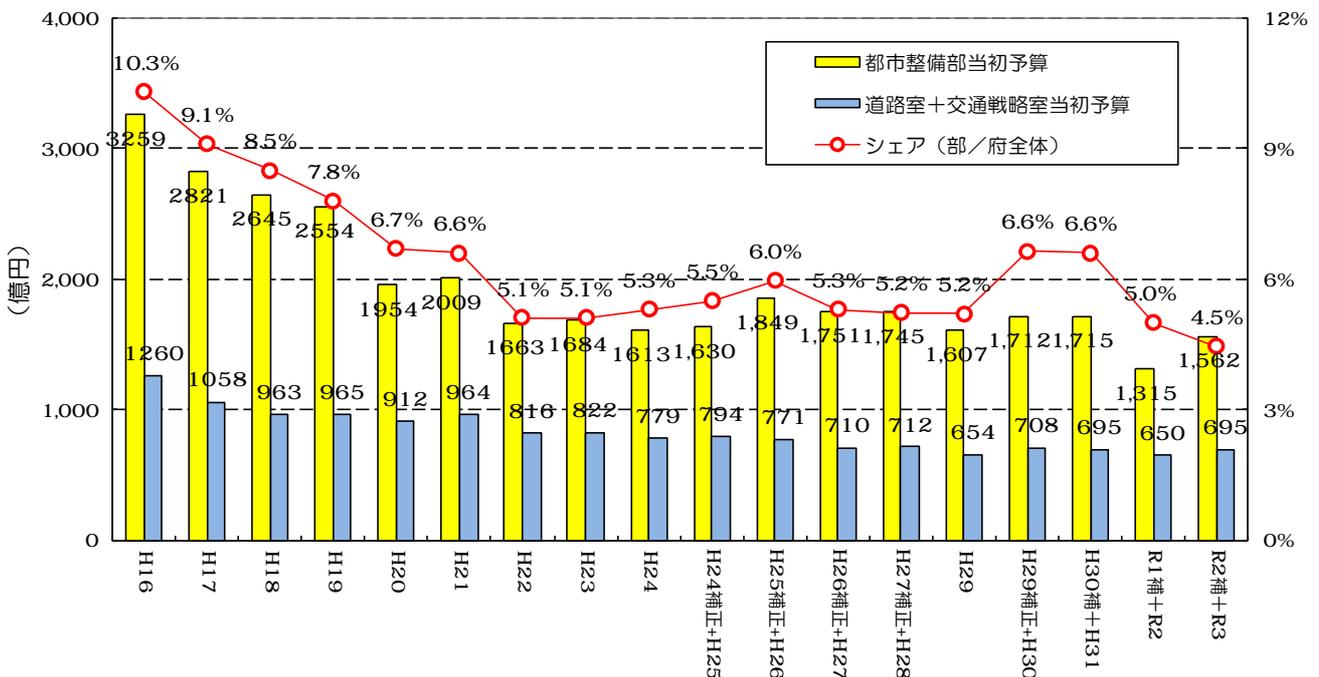
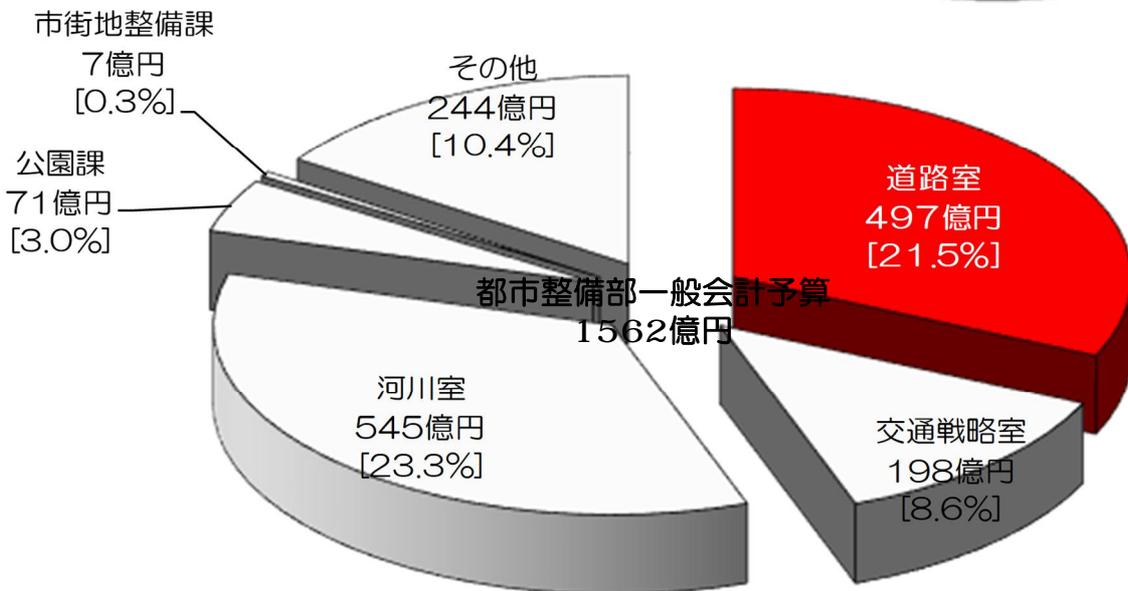
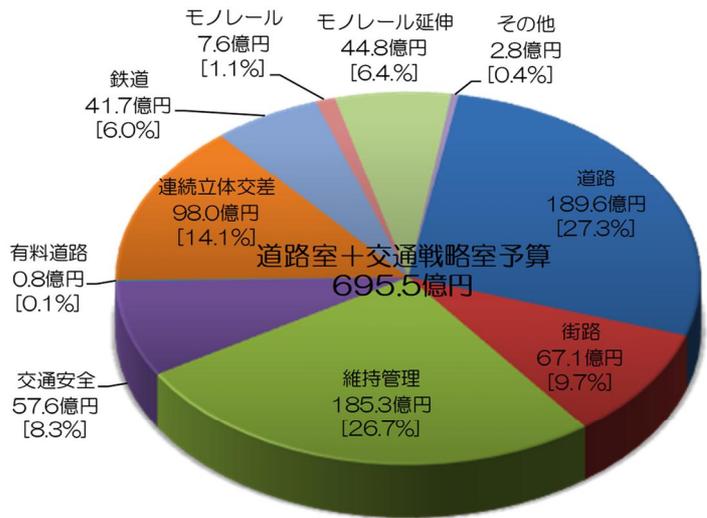
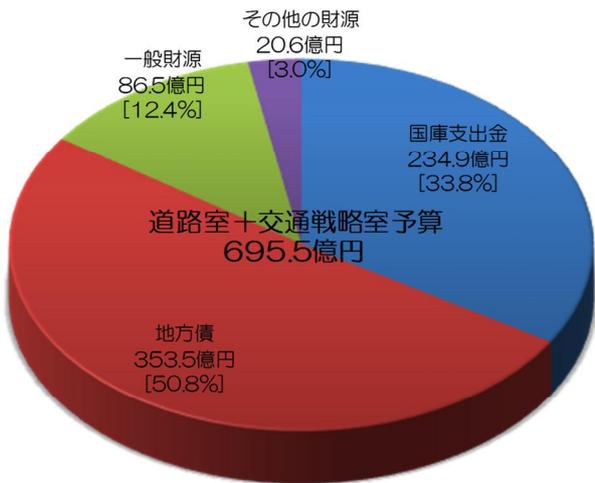
出典：国土交通省HP（ナショナルサイクルート制度検討小委員会、太平洋岸自転車道等）

◆「道の駅」の活用

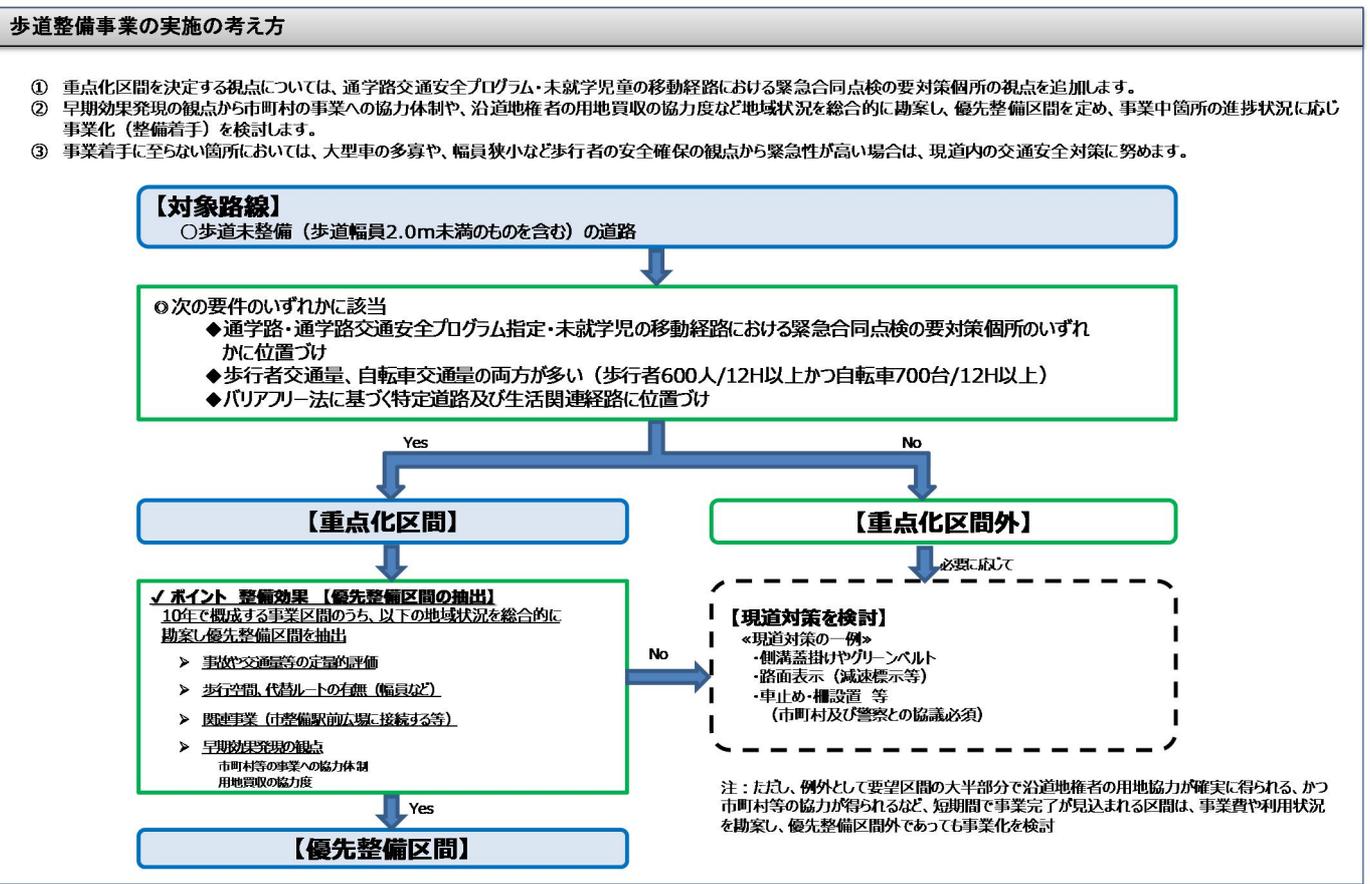
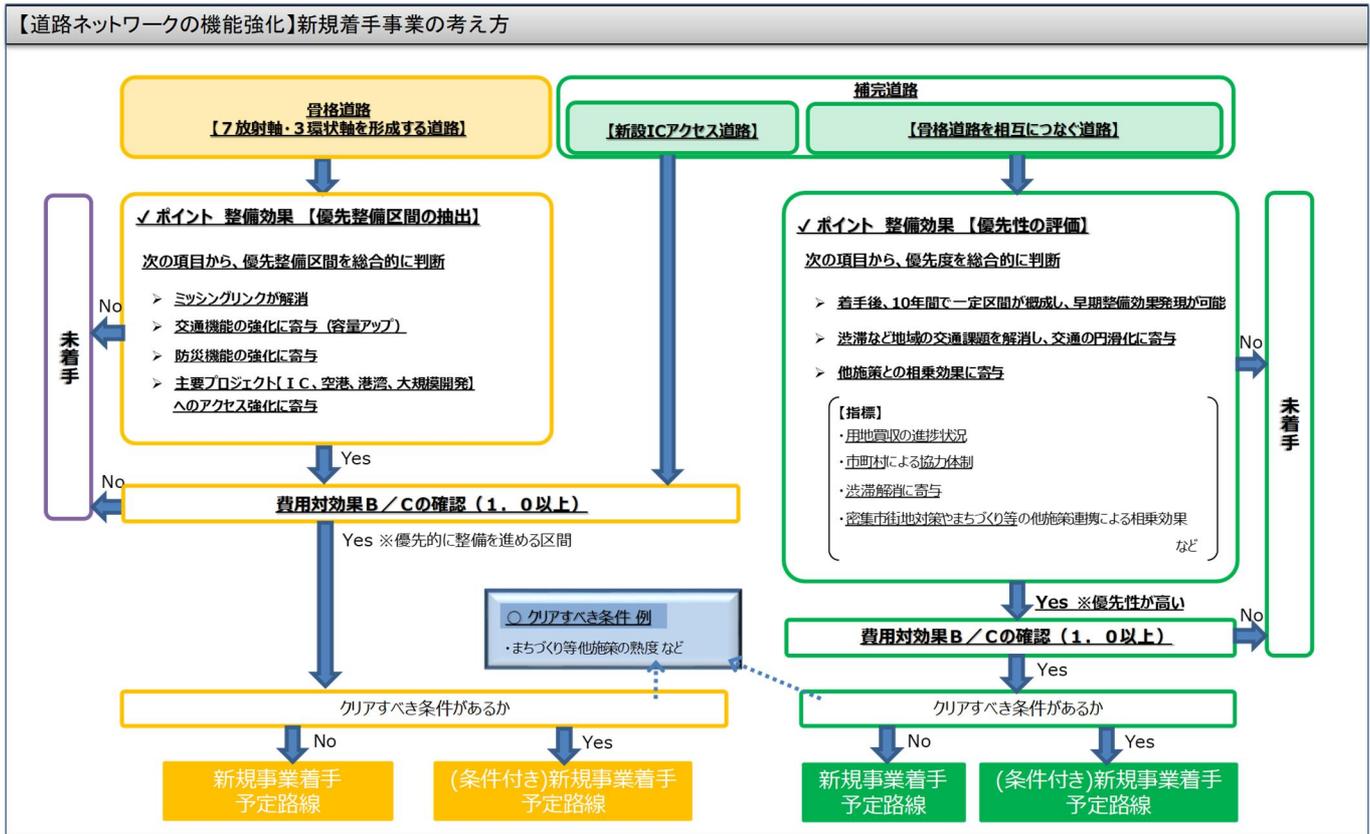
市町村が行う「道の駅」を核とした地域活性化の取り組みに対し、基本機能（休憩機能、情報発信機能、地域の連携機能）に加え、防災拠点等の多様な活用についても、必要に応じて道路管理者として協力をを行い、ソフト面等から都市の魅力向上に取り組めます。

資料編

道路室・交通戦略室の予算 (R2年度補正+R3年度当初)



※ 別途H28補正予算(約71億円)あり



道路の整備状況

大阪府管理道路

令和2年4月1日現在

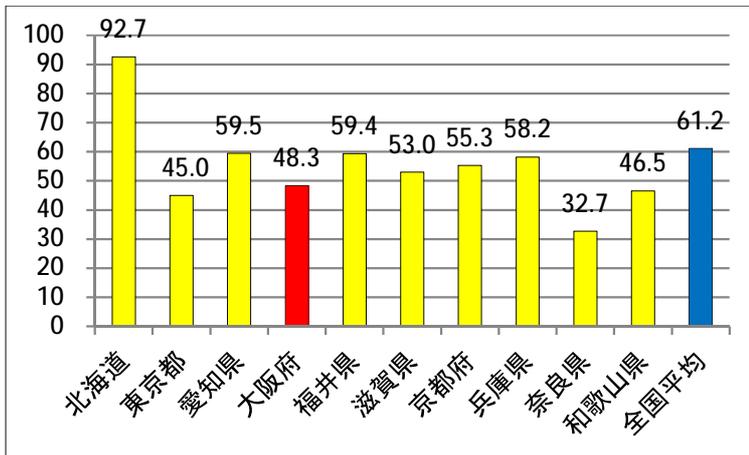
種 別	路線数	実延長 (m)	改良済		舗装済		橋梁数
			延長 (m)	率 (%)	延長 (m)	率 (%)	
一般国道	15	330,816	318,129	96	330,816	100	651
府 道	172	1,216,117	1,112,543	91	1,206,824	99	1,689
主要地方道	46	679,701	636,648	94	673,669	99	1,090
一般府道	126	536,416	475,895	89	533,155	99	599
計	187	1,546,933	1,430,672	92	1,537,640	99	2,340

※大阪市内・堺市内の府道は、大阪市・堺市がそれぞれ管理しています。

※改良済とは、車道幅員5.5m以上の道路延長（ただし、S.45.10構造令以前に改築のものは、車道幅員4.5m～5.5mでも改良済となる）

国・都道府県道の整備率

平成31年4月1日現在



整備率 = 整備済延長 / 道路実延長
 整備済延長 = 改良済延長のうち
 混雑度1.0以上の延長を除いた延長

出典：道路統計年報2020

都市計画道路

令和2年4月1日現在

	計画 (km)			改良済 (km)			整備率 (%)
	全延長	幅員22m以上	自動車専用道	全延長	幅員22m以上	自動車専用道	
大阪府内 (大阪市、堺市除く)	1718.2	586.7	128.0	1251.0	418.3	95.9	72.8%
大阪市内	622.9	426.0	101.8	534.0	358.9	90.0	85.7%
堺市内	271.0	152.2	20.6	206.6	122.4	20.6	76.2%
計	2612.1	1164.9	250.4	1991.6	899.6	206.5	76.2%

※計画とは、都市計画決定された道路延長

※改良済とは、道路用地が計画幅員のとおりに確保されており、一般の通行の用に供している道路延長
 (事業中の区間については、事業決定区間の全体事業費に対する当該年度未換算完成延長)

大阪府道路公社管理路線

路線名	区間	延長 (km)	事業費 (億円)	交通量※1 (台/日)	料金※2 (円)	供用年月
鳥飼仁和寺大橋有料道路	摂津市鳥飼中 ～寝屋川市仁和寺本町	0.7	102	10,503	100	昭和62年2月
箕面有料道路 (箕面グリーンロード)	箕面市萱島～下止々呂美	6.8	500	9,465	630 (420)※3	平成19年5月

※1 令和元年度
 ※2 普通車料金
 ※3 料金割引社会実験での料金

高速道路ネットワーク図



阪神高速道路(株)管理路線

令和3年4月1日現在

路線名	区間 (大阪府域)	計画延長 (km)	供用延長 (km)
池田線	西成区山王～池田市木部町	30.2	30.2
守口線	北区中之島～守口市大日町	12.1	12.1
東大阪線	港区港晴～東大阪市西石切町	19.7	19.7
松原線	西成区山王～松原市大堀町	11.2	11.2
堺線	中央区高津町～堺市堺区翁橋町	13.4	13.4
神戸線	西区西本町～西淀川区佃	7.0	7.0
西大阪線	西成区南開～港区弁天	3.8	3.8
湾岸線	西淀川区中島 ～泉佐野市りんくう往来北	41.5	41.5
淀川左岸線	此花区北港～鶴見区緑地公園	17.6	5.6
大和川線	堺市西区築港八幡町 ～松原市三宅中	9.7	9.7
計		166.2	154.2

道の駅

(1) 大阪府内の道の駅一覧

(令和3年4月1日現在)

名称	路線名	駐車場	設置者	登録年月
ちはやあかさか	国道309号 (村道水分延命寺線)	63台	千早赤阪村	平成5年4月
近つ飛鳥の里・太子	国道166号	33台	太子町	平成8年8月
能勢(くりの郷)	国道173号	38台	能勢町	平成12年8月
かなん	国道309号	52台	河南町	平成15年8月
しらとりの郷・羽曳野	府道美原太子線	275台	羽曳野市	平成18年8月
いずみ山愛の里	国道170号	130台	和泉市	平成20年5月
ととパーク小島	府道岬加太港線	67台	岬町	平成21年3月
愛彩ランド	国道170号	364台	岸和田市	平成23年3月
みさき	国道26号	80台	岬町	平成28年10月
奥河内くろまるの郷	国道170号 (市道宮ノ下線)	302台	河内長野市	平成29年4月

(2) 大阪府内の道の駅位置図

